2．受水市町の基本情報

受水市町の基本情報

宇 治 市

（単位：m³/日）

浄水場 名称	稼働年月	概要 施設能力	概要 処理方式	耐震化 診断結果	耐震化 耐震対策	水源 井戸名	種別	稼働年月	概要 実能力※1	概要 一日平均汲上量（R3実績）	概要 状況	配水能力※2
宇治浄水場	S52	20,700	薬品沈澱 急速ろ過 消毒	OUT	済	伏流水井	伏流水	S52	5,000	3,092	取水量の季節変動が大きい	20,700
						1号井	深井戸	S56	3,360	2,382	安定状況	
						2号井	深井戸	H24	3,360	2,684	安定状況	
						3号井	深井戸	S54	3,360	2,166	安定状況	
						4号井	深井戸	S58	3,360	3,006	安定状況	
						5号井	深井戸	S61	3,360	519	取水時の濁りが懸念される	
計		20,700				計			21,800	13,849		20,700
西小倉浄水場	H元	5,000	急速ろ過 消毒	しない	計画無	1号井	深井戸	H元	5,350	3,068	安定状況	5,000
計		5,000				計			5,350	3,068		5,000
広野町浄水場	R3	500	急速ろ過 消毒	しない	不要	取水井	深井戸	R3	600	559	安定状況	500
計		500				計			600	559		500
神明浄水場	S32	1,100	消毒	しない	不要	3号井	深井戸	S50	1,155	429	安定状況	1,100
計		1,100				計			1,155	429		1,100
池尾浄水場	H12	8.8	急速ろ過 消毒	しない	計画有	取水井	深井戸	H12	9.7	5.3	安定状況	8.8
計		8.8							9.7	5.3		8.8
合計		27,309				合計			28,915	17,910		27,309

※1　令和３年度末の能力
※2　水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

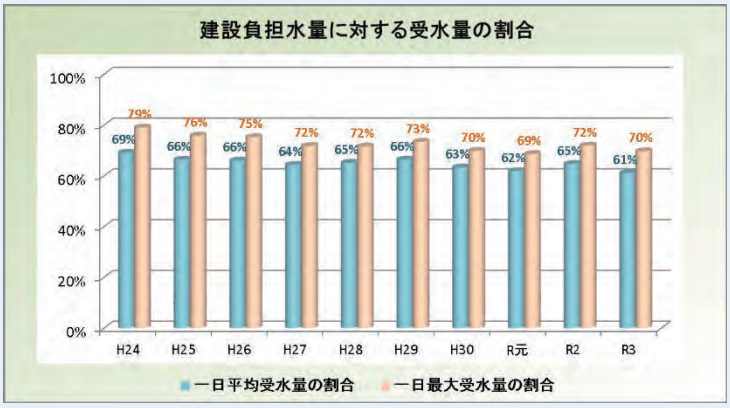
府営水道の受水割合や受水についての考え方

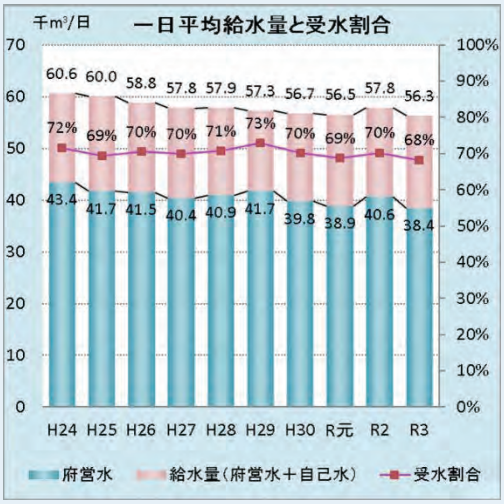
給水区域の状況		①ブレンド区域　②府営水道区域　③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■今後の水需要の減少や、東日本大震災、京都府南部地域豪雨災害を教訓に災害時の自己水（地下水）の重要性を踏まえた府営水の受水割合とする
	②府営水道区域	
	③自己水区域	
最大給水量	①ブレンド区域	■需要変動を府営水・自己水で対応
	②府営水道区域	■需要変動を府営水で対応
	③自己水区域	■需要変動を自己水で対応

（単位：㎥/日）

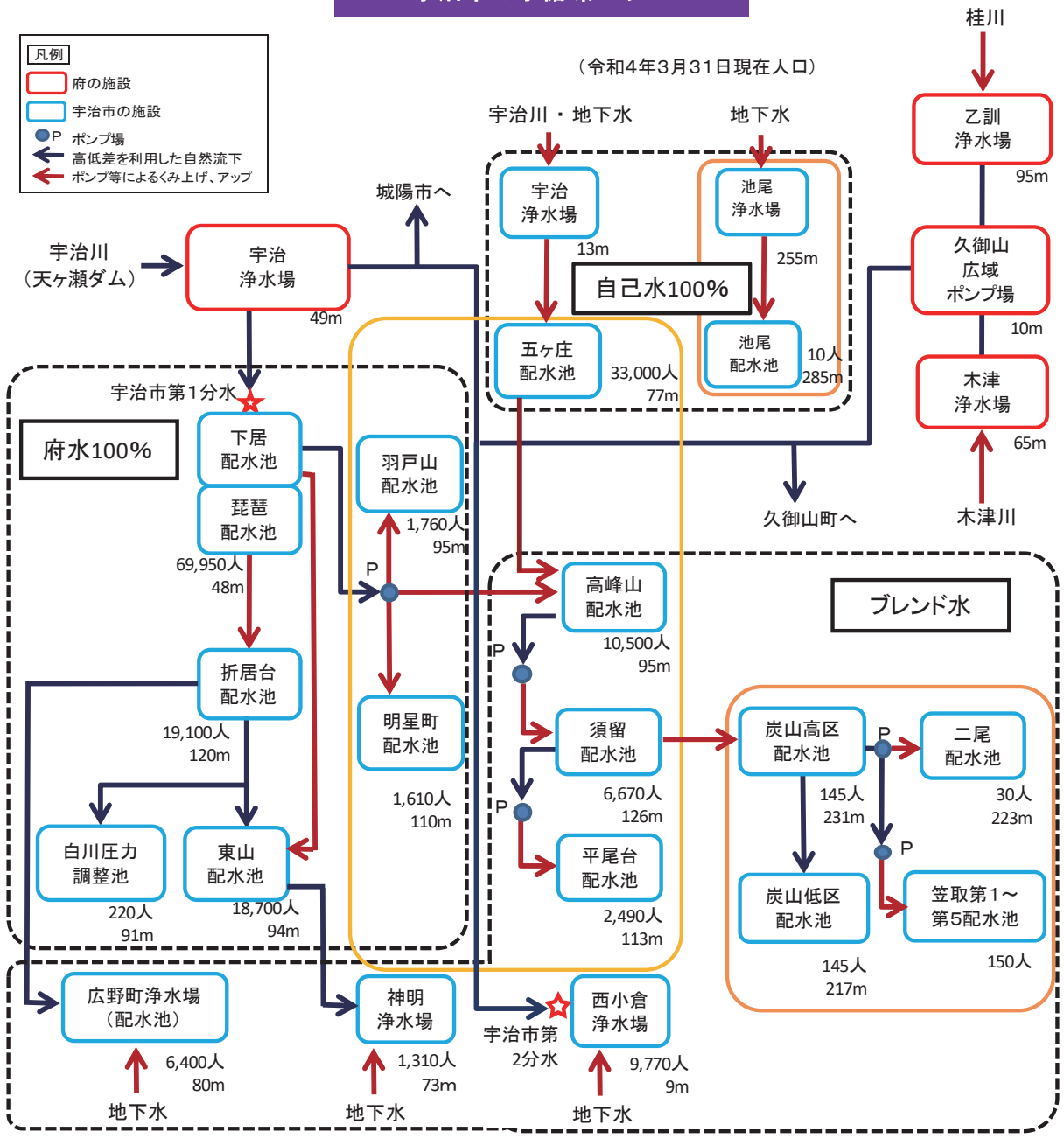
	配水能力 ①	一日平均給水量（R2実績） ②	（割合）	施設利用率 ②／①
全体	90,109	57,831		64%
自己水	27,309	17,216	(30%)	63%
府営水	62,800	40,615	(70%)	65%

※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水





宇治市の水循環マップ



一般家庭、事業所等で台所、風呂、便所、営業活動等に利用

洛南浄化センター(府)	東宇治浄化センター(市)	合併処理浄化槽	くみ取りほか
(61.8%)※ （宇治市等37.2万人分の下水を処理）	(34.9%)※ （宇治市民6.4万人分の下水を処理）	(0.5%)※	(2.8%)※

山　科　川

地域内水路等

宇　治　川

※出典：京の水環境保全と安全なくらしのために（下水道・農業集落排水・浄化槽）2021

城陽市

（単位：m³/日）

浄水場 名称	稼働年月	概要 施設能力	概要 処理方式	耐震化 診断結果	耐震化 耐震対策	水源 井戸名	種別	稼働年月	概要 実能力※1	概要 一日平均汲上量（R3実績）	概要 状況	配水能力※2
第１浄水場	S48	3,900	砂ろ過 消毒	ＯＫ	済	１号井	深井戸	H9.3			設備の老朽化により休止	1,300
						２号井	深井戸	H13.11			水質が懸念されるため休止	
						３号井	深井戸	H16.6	1,300	1,213	安定	
						４号井	深井戸	S53.6			設備の老朽化により休止	
計		3,900				計			1,300	1,213		1,300
第２浄水場	S50	6,500	砂ろ過 消毒	しない	計画有	１号井	深井戸	S50.6			設備の老朽化により休止	5,520
						２号井	深井戸	S54	1,000	773	安定	
						３号井	深井戸	S50.8			設備の老朽化により休止	
						４号井	深井戸	S61.4			設備の老朽化により休止	
						５号井	深井戸	H13.8	1,300	1,046	安定	
						城陽団地井	深井戸	H14.7	1,920	1,506	安定	
						予備井	深井戸	H8.3	1,300	834	安定	
計		6,500				計			5,520	4,159		5,520
第３浄水場	S55	19,800	薬品沈澱 急速ろ過 自然ろ過 消毒	OUT	済	１号井	深井戸	H2.3	2,600	2,634	安定	19,800
						２号井	深井戸	H15.5	3,600	789	安定	
						３号井	深井戸	S60.5			設備の老朽化により休止	
						４号井	深井戸	S63.7	3,100	1,425	安定	
						５号井	深井戸	H5.10	3,000	2,662	安定	
						６号井	深井戸	H7.3	3,100	2,880	安定	
						７号井	深井戸	H14.3	2,400	524	安定	
						予備井	深井戸	S55.1	2,640	1,557	安定	
計		19,800				計			20,440	12,471		19,800
合計		30,200				合計			27,260	17,752		26,620

※１　令和３年度末の能力
※２　水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

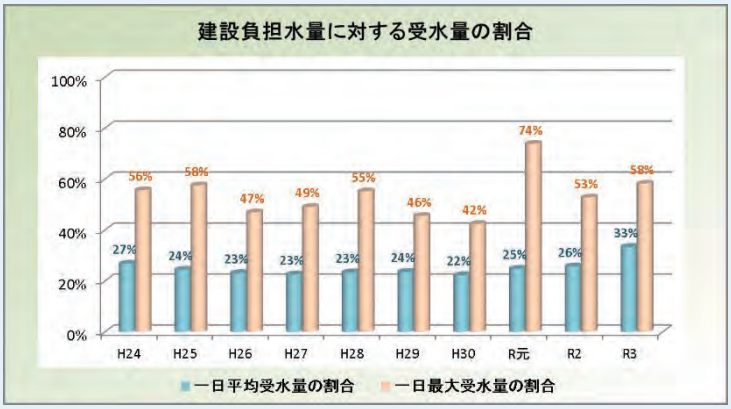
府営水道の受水割合や受水についての考え方

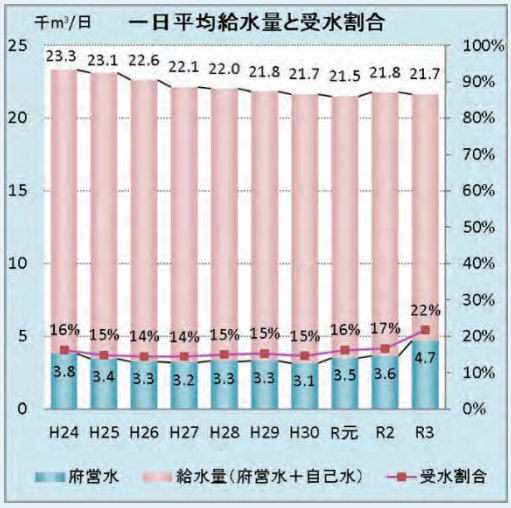
給水区域の状況		①ブレンド区域　~~②府営水道区域~~　~~③自己水区域~~
平均給水量	①ブレンド区域	■自己水を下限値（17，520m3/日）で運転し、差分を府営水で対応 ■施設の更新時には府営水の増量について検討する
最大給水量	①ブレンド区域	■需要変動を府営水で対応 ■井戸を最下限運転し（17，520m3/日）、需要変動を府営水で対応

（単位：m³/日）

	配水能力 ①	一日平均給水量（R2実績） ②	一日平均給水量（R2実績） （割合）	施設利用率 ②／①
全体	40,720	21,785		53%
自己水	26,620	18,158	83%	68%
府営水	14,100	3,627	17%	23%

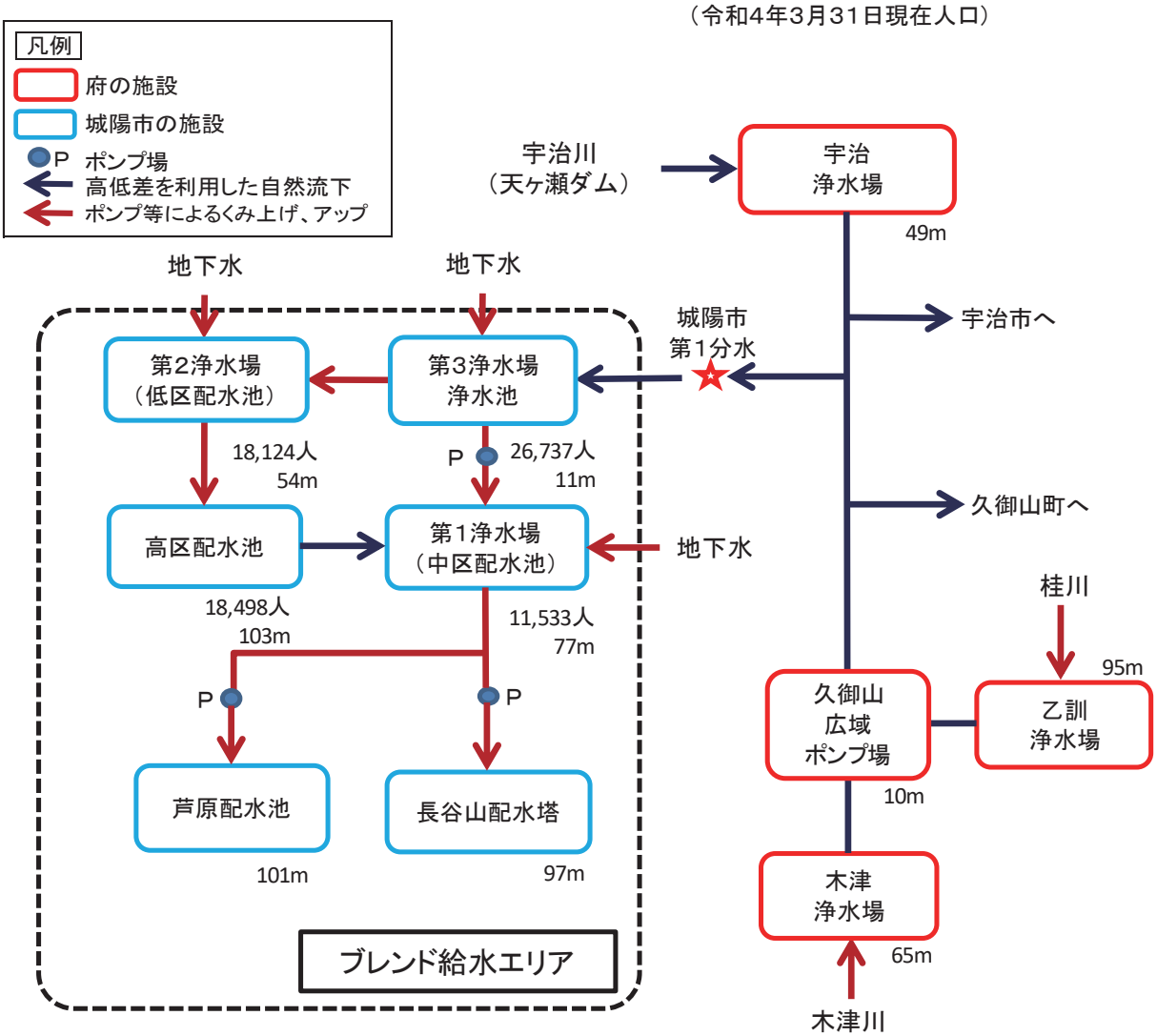
※府営水：府営水道における測定水量
　自己水＝全体－府営水





城陽市の水循環マップ

（令和4年3月31日現在人口）



一般家庭、事業所等で台所、風呂、便所、営業活動等に利用

洛南浄化センター(府)
(99.5%)※
（城陽市等37.4万人分の
下水を処理）

**合併処理
浄化槽**
(0.2%)※

**くみ取り
ほか**
(0.3%)※

宇　治　川

※出典：京の水環境保全と安全なくらしのために（下水道・農業集落排水・浄化槽）2021

八 幡 市

（単位：m^3/日）

浄水場						水源						配水能力※2
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1	一日平均汲上量（R3実績）	状況	
美濃山浄水場	S56	16,000	薬品沈澱急速ろ過消毒	OUT	済	2号取水井	深井戸	S55			予備井	8,784
						3号取水井	深井戸	S57	720	677	老朽化のため年々減少傾向	
						4号取水井	深井戸	S56	1,104	1,001	老朽化のため年々減少傾向	
						5号取水井	深井戸	S58	744	655	老朽化のため年々減少傾向	
						6号取水井	深井戸	S62	1,776	1,109	老朽化のため年々減少傾向	
						7号取水井	深井戸	S63	1,992	1,966	安定状況	
						8号取水井	深井戸	H15	2,448	2,269	安定状況	
計		16,000				計			8,784	7,677		8,784
合計		16,000				合計			8,784	7,677		8,784

※1　令和３年度末の能力
※2　水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

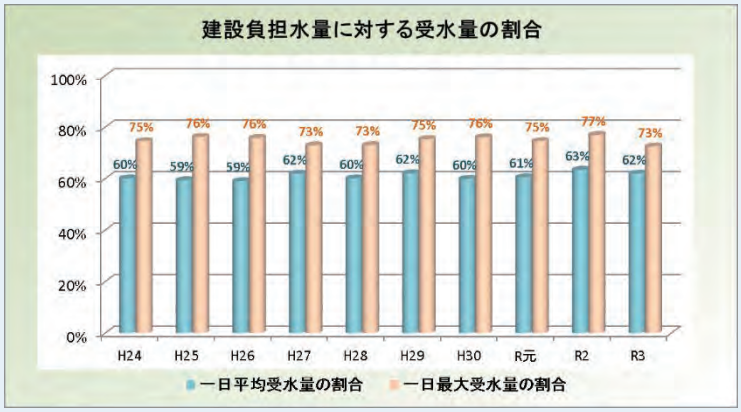
府営水道の受水割合や受水についての考え方

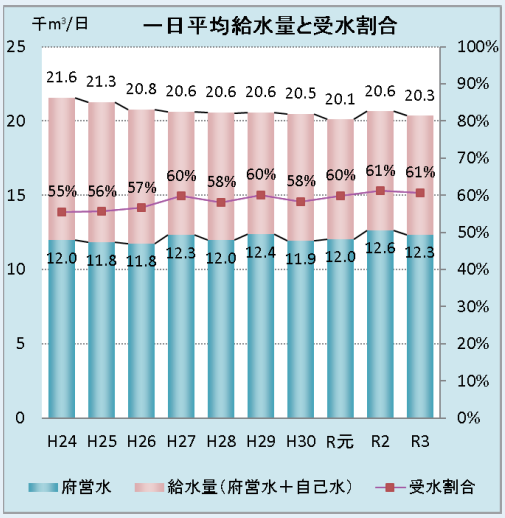
給水区域の状況		①ブレンド区域　~~②府営水道区域~~　~~③自己水区域~~
平均給水量	①ブレンド区域	■災害等において供給安定性を確保するため、自己水と府営水道の二元水源の有効活用を行う ■現在、取水井戸の老朽化に伴い揚水量が減少しているため、自己水を最大限活用し、差分を府営水で対応する ■今後、人口減少等による給水量の減少が見込まれるため、施設の更新も含め自己水と府営水の適切なバランスを検討する
最大給水量	①ブレンド区域	■需要に対して自己水・府営水で対応 ■府営水の受水量は、過去の１日平均受水量と１日最大受水量の割合から推計

（単位：㎥/日）

	配水能力①	一日平均給水量（R2実績）		施設利用率
		②	（割合）	②／①
全体	28,684	20,648		72%
自己水	8,784	8,012	(39%)	91%
府営水	19,900	12,636	(61%)	63%

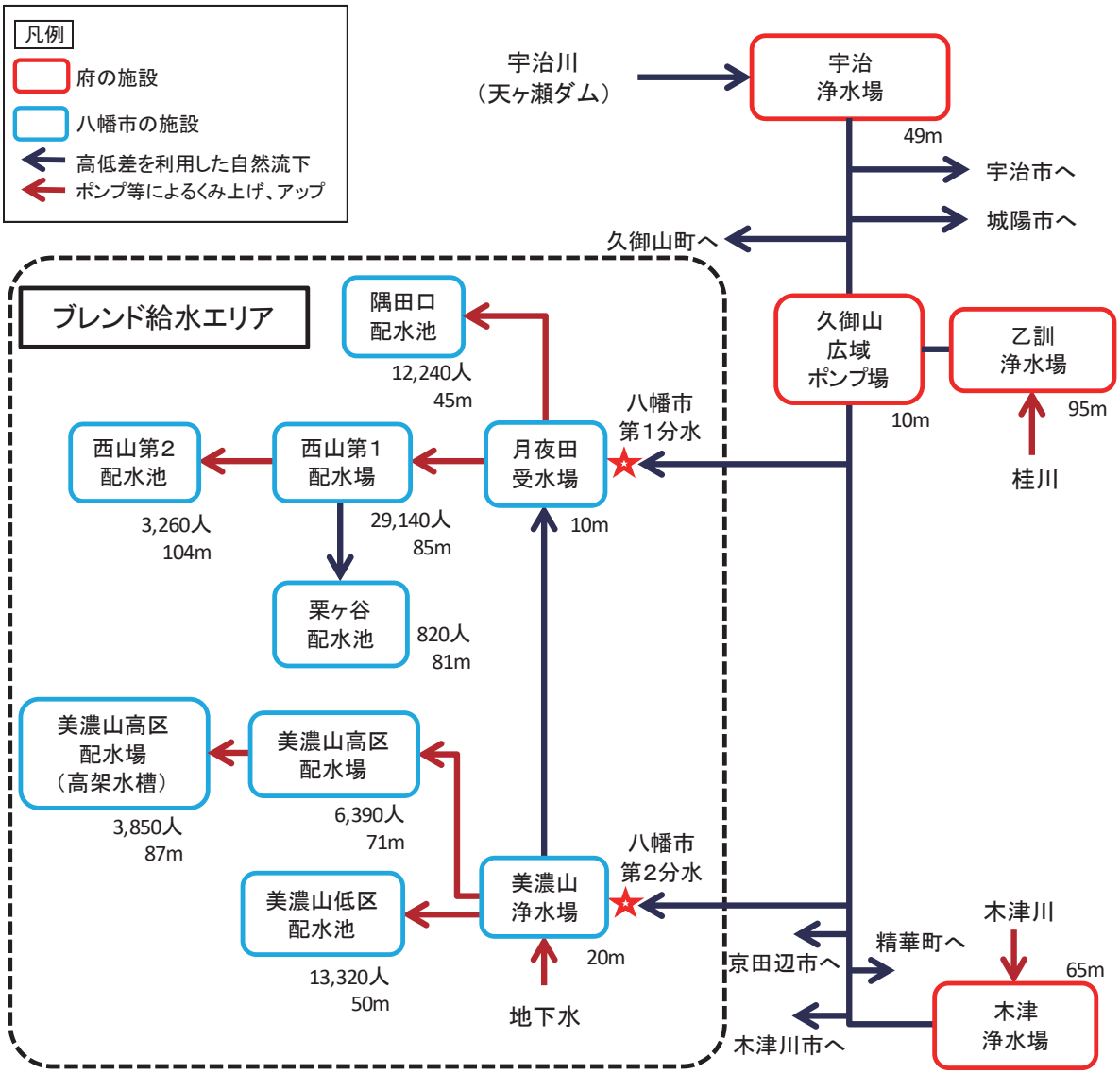
※府営水：府営水道における測定水量
　自己水＝全体－府営水





八幡市の水循環マップ

（令和4年3月31日現在人口）



一般家庭、事業所等で台所、風呂、便所、営業活動等に利用

洛南浄化センター(府)
(99.9%)※
（八幡市等37.4万人分の
下水を処理）

くみ取りほか
(0.1%)※

宇　治　川

※出典：京の水環境保全と安全なくらしのために（下水道・農業集落排水・浄化槽）2021

久 御 山 町

（単位：m^3/日）

浄水場						水源						配水能力※3
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1	一日平均汲上量※2	状況	
佐古浄水場	S43	5,000	薬品沈澱 急速ろ過 消毒	OK	済	1号取水井	深井戸	H2		3,483	休止中	4,000
						2号取水井	深井戸	S54	2,000			
						3号取水井	深井戸	S50	2,000			
計		5,000				計			4,000	3,483		4,000
合計		5,000				合計			4,000	3,483		4,000

※1　令和3年度末の能力
※2　令和3年度に稼働している取水井戸の総量の日割
※3　水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

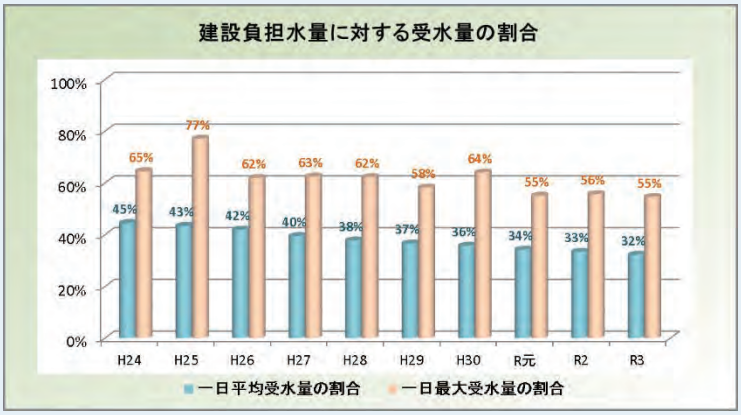
府営水道の受水割合や受水についての考え方

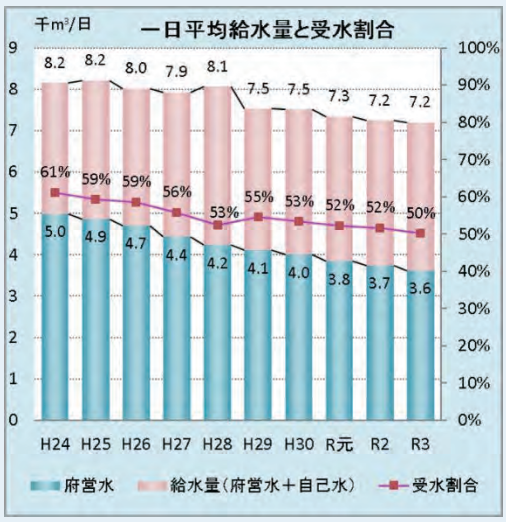
給水区域の状況		①ブレンド区域　②府営水道区域　③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■受水割合55%程度を維持（分水を除く）
最大給水量	①ブレンド区域	■需要変動を府営水・自己水で対応 ■全体のピーク日と自己水や府営水のピーク日が異なるため、直近実績から府営水の最大値を採用しつつ、水需要の減少分も加味して推計

（単位：㎥/日）

	配水能力①	一日平均給水量（R2実績）		施設利用率
		②	（割合）	②／①
全体	15,200	7,243		48%
自己水	4,000	3,503	(48%)	88%
府営水	11,200	3,740	(52%)	33%

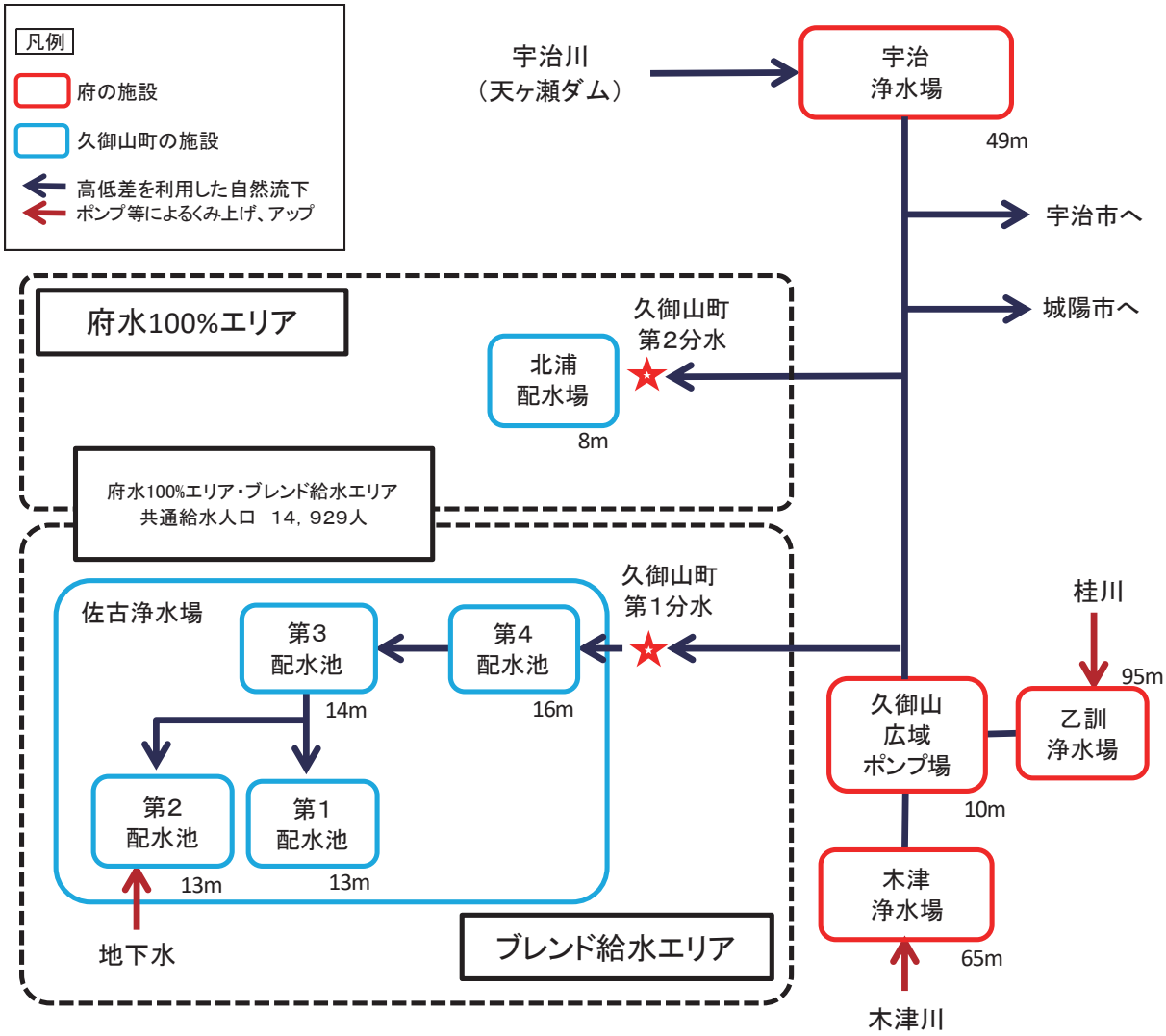
※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水





久御山町の水循環マップ

（令和4年４月１日現在人口）



一般家庭、事業所等で台所、風呂、便所、営業活動等に利用

洛南浄化センター(府)
(99.9%)※
（久御山町等37.4万人分の
下水を処理）

合併処理
浄化槽
(0.1%未満)※

くみ取り
ほか
(0.1%未満)※

宇　治　川

※出典：京の水環境保全と安全なくらしのために（下水道・農業集落排水・浄化槽）2021

京田辺市

（単位：m³/日）

浄水場 名称	稼働年月	概要 施設能力	概要 処理方式	耐震化 診断結果	耐震化 耐震対策	水源 井戸名	種別	稼働年月	概要 実能力※1	概要 一日平均汲上量（R3実績）	概要 状況	配水能力※2
薪浄水場	S63	16,623	急速ろ過消毒	OUT	済	浜新田取水井	浅井戸	S60	5,300	1,758	令和3年度に改修により当面安定取水可	12,746
						薮ノ本取水井	浅井戸	H3	4,008	3,770	取水量低下のため年々減少傾向	
						田辺第2取水井	伏流水	S40	480	340	取水量低下のため改修方法検討中	
						薪第1取水井	深井戸	H19	1,824	1,500	浚渫により当面安定取水可	
						薪第2取水井	深井戸	H21	1,584	1,468	取水量低下のため年々減少傾向	
計		16,623				計			13,196	8,836		12,746
大住浄水場	S37	4,319	急速ろ過消毒	しない	計画無	大住第1取水井	深井戸	H29	1,490	605	堀替により当面安定取水可	3,004
						大住第2取水井	深井戸	H14	1,700	1,213	当面安定取水可	
						大住第3取水井	深井戸	H7	264	0	水量低下のため休止	
計		4,319				計			3,454	1,818		3,004
普賢寺浄水場	S47	558	消毒	OK	不要	普賢寺取水井	深井戸	S46	240	111	取水量低下後安定。（令和4年度堀替予定）	240
計		558				計			240	111		240
合計		21,500				合計			16,890	10,765		15,990

※1　令和3年度末の能力
※2　水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力(作業用水を考慮)

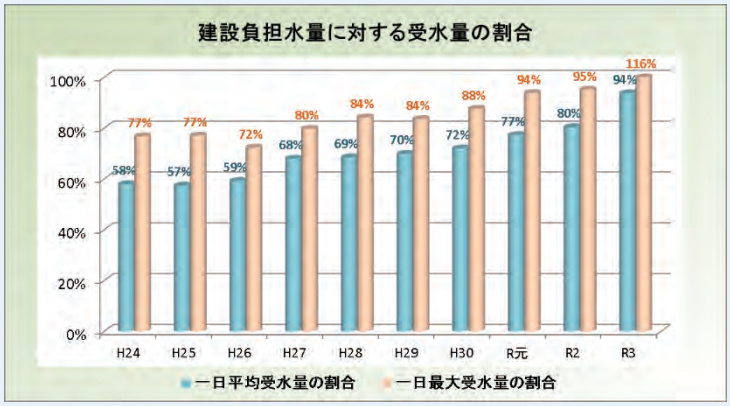
府営水道の受水割合や受水についての考え方

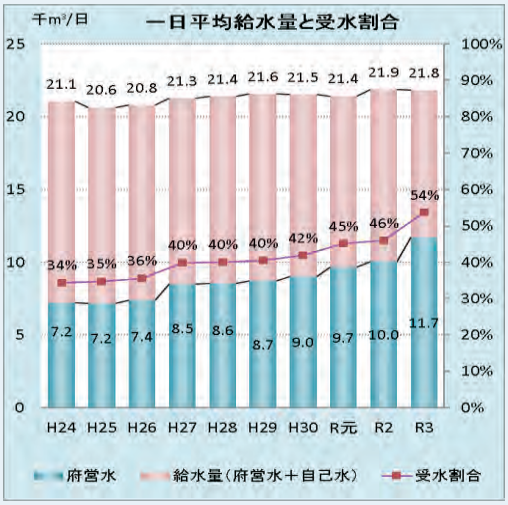
給水区域の状況		①ブレンド区域　②府営水道区域　~~③自己水区域~~
平均給水量	①ブレンド区域	■自己水を活用する中で、需要変動に応じて、府営水とのバランス（依存度を高める等）を見直し利用
	②府営水道区域	■未利用地における積極的な土地利用を全庁的に推進しており、水需要の変動に応じて、府営水を受水
最大給水量	①ブレンド区域	■自己水を活用する中で、需要変動に応じて、府営水とのバランス（依存度を高める等）を見直し利用
	②府営水道区域	■未利用地における積極的な土地利用を全庁的に推進しており、水需要の変動に応じて、府営水を受水

（単位：m³/日）

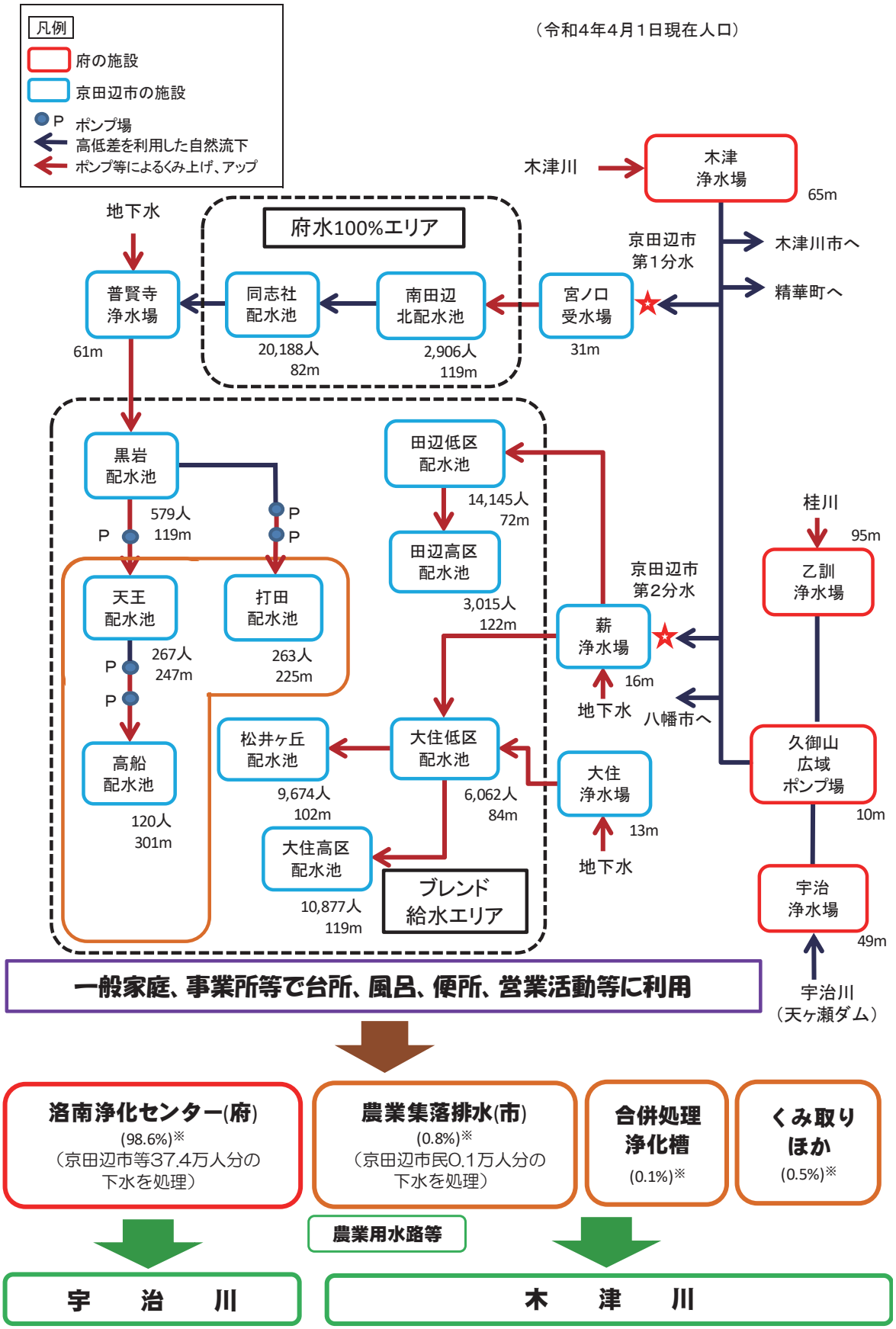
	配水能力 ①	一日平均給水量（R2実績） ②	（割合）	施設利用率 ②／①
全体	27,748	21,872		79%
自己水	15,990	11,824	(54%)	74%
府営水	12,500	10,048	(46%)	80%

※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水





京田辺市の水循環マップ



※出典：京の水環境保全と安全なくらしのために（下水道・農業集落排水・浄化槽）2021